

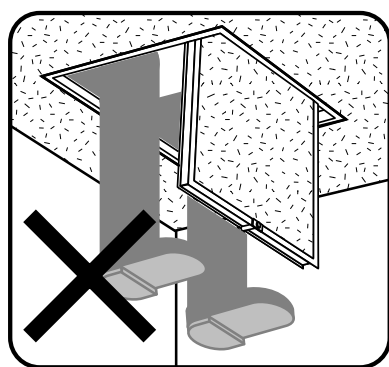
施工業者の方へ 使用者にこの安全上の注意を説明した後、
このページを切り取りフタの内側に貼ってください。

お取付けにあたっては本説明書を
よくご覧になり正しく施行して下さい。

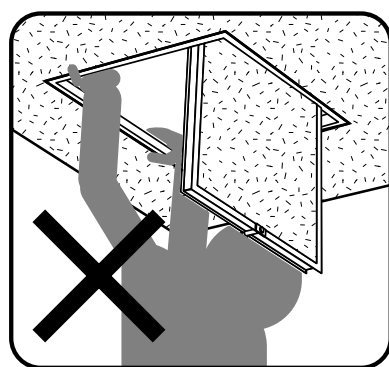
お客さまへ 安全上の注意



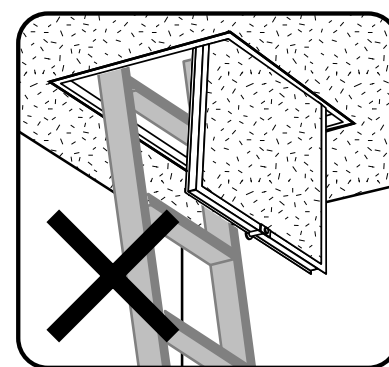
危険 ここに示された事項は、安全に関する重要な内容です。下記の誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害発生が想定されます。お使いになる前にこの安全上のご注意をよくお読みになり、製品を安全に正しく使用して下さい。



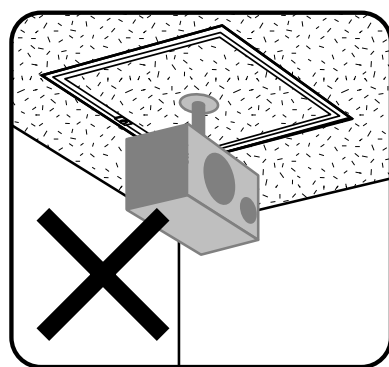
点検口の上にのらない。
点検口の変形・けがの原因となります。



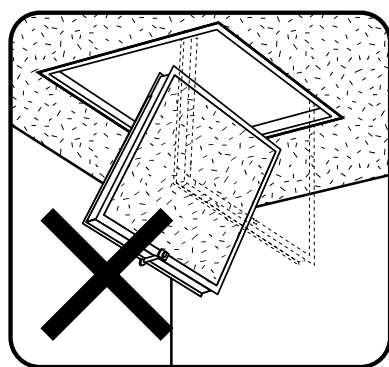
点検口にぶらさがらない。
点検口の変形・けがの原因となります。



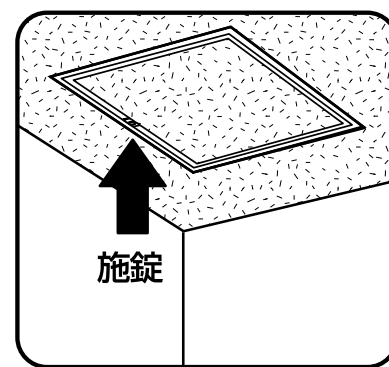
点検口にはしごを立てかけない。
点検口の変形・けがの原因となります。



点検口にはものを取り付けない。
点検口の変形・けがの原因となります。



点検口ははずさない。
止むを得ずフタをはずした場合には、軸受けにしっかりはめ込んで元に戻してください。



点検口を開けたままにしない。
けがの原因となります。施錠は毎回確実にお願いします。

目地天井点検口

施工説明書

●コインロック式

GM300/GM450/GM600

●鍵付システムロック式

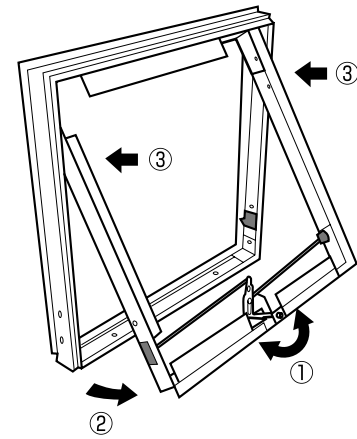
GMK300/GMK450/GMK600

外枠に目地の場合と額縁の場合があり、
施工方法が異なります。

内枠施工手順

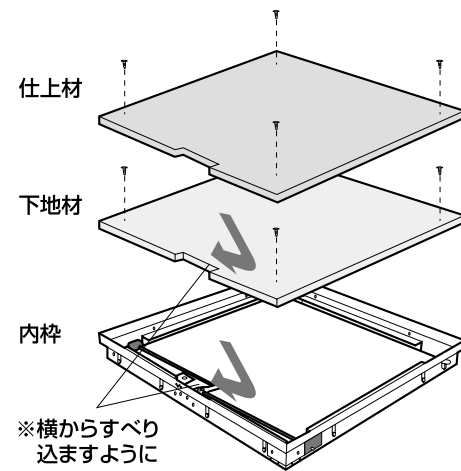
1.内枠をはずす

①コインロックをはずし（鍵付の場合システムロックを開錠）ロック部分を下にして、②内枠を少し開き、③内枠の回転軸に近い部分を手で持ち、左右同時に内側に向けて押し込んではずして下さい。

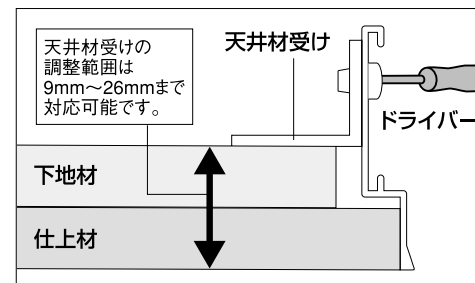


2.内枠天井材の取付

加工寸法表	仕上材			下地材		
	A	B	C	D	E	F
品番	A	B	C	D	E	F
GM300	291			271		
GM450	442	16	16	422	30	10
GM600	594			574		
GMK300	291			271		
GMK450	442	30	56	422	35	47
GMK600	594			574		

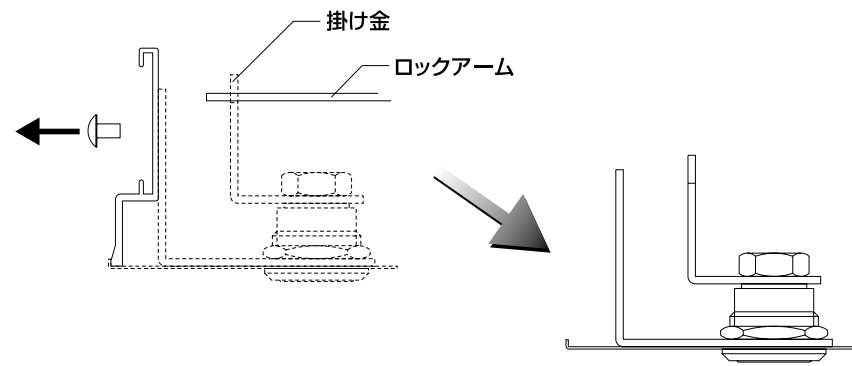


※横からすべり込ますように
天井下地材を天井材受けに皿木ネジで固定してください。次に天井仕上材を接着固定し内プタを仕上げてください。



GMKシステムロックの場合

- システムロックを固定しているビスをはずし、システムロックユニットを取り外してください。
- システムロックユニットを外した状態で下地材・仕上材を施工し、レベル出しをした後システムロックユニットを取り外しの逆の順序で取り付けして下さい。その時ロックアームにシステムロックユニットの掛け金が入っていることを確認して下さい。



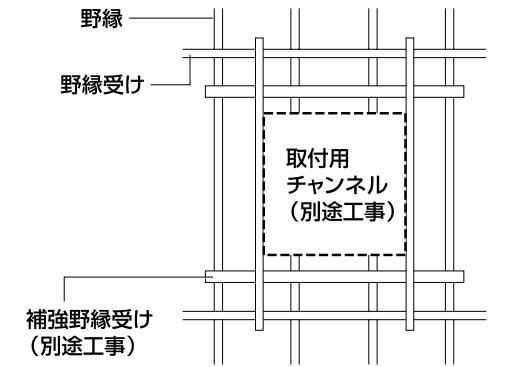
外枠施工手順

1.天井仕上材、下地材切断

外枠の使い方	外枠目地 (先付施工)	外枠額縁 (後付施工)
断面略図		
開口略図		
品番	下地材切断寸法 (天井材開口寸法)	天井材開口寸法
GM300 GMK300	363×363 (303×303)	320×320
GM450 GMK450	514×514 (454×454)	471×471
GM600 GMK600	666×666 (606×606)	623×623

2.開口部の補強

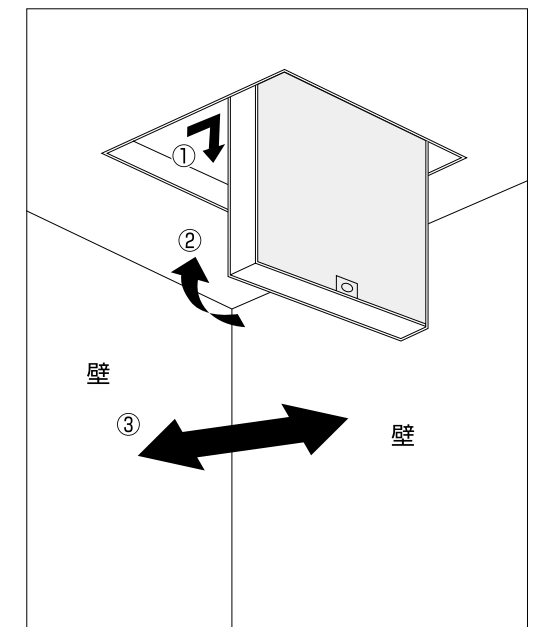
注意:強度等検討の上補強してください。



3.外枠の取付け

外枠の使い方	外枠目地	外枠額縁
	外枠内側から付属のビスで取り付け。	
注意	<ul style="list-style-type: none"> ●蝶ナットはしっかりと締め付けてください。 ●外枠の水平には充分注意してください。 ●振動の多い場所等、更に安全性の必要な場合、吊り金具の上端を図のように折り曲げてください。 	

4.内枠の取付け



- ①内枠の2つの回転軸を外枠のフチにのせ、スライドさせながら、外枠の軸受けにカチッと音がするまではめ込みます。
- ②フタ (内枠) を閉めて、コインロック又はシステムロックを施錠して、セット完了です。
- ③壁を傷つけないように、内枠は壁と反対側に開くように取り付けてください。